

危険物製造所等における火気使用工事届出書

泉州南消防組合管理者 様		和暦〇〇年 〇月 〇日	
届出者		住所（所在地）	〇〇市〇町〇番地
		氏名（名称）	泉州南工業(株)
		（代表者氏名）	代表取締役〇〇〇〇
		電話番号	460-0119
設置者	住所	〇〇市〇町〇番地	
	氏名	泉州南工業(株) 代表取締役 〇〇〇〇	
設置場所		〇〇市〇町〇番地 〇〇工場	
製造所等の別・区分		貯蔵所 屋内貯蔵所	
設置許可年月日・番号		和暦〇〇年〇月〇日 泉州南消防組合指令〇第〇〇—〇〇号	
工事の場所、工事の内容及び火気使用器具等		屋内貯蔵所出入り口の防火戸を補修する。 防火戸の腐食部分をケレン仕上げ、その際電気ドリルを使用する。	
火災予防上の措置		火気使用場所には、防災シートで区画をする。火気使用中は危険物の取扱いを中止する。	
着工予定期日	和暦〇〇年〇月〇日	完成予定期日	和暦〇〇年〇月〇日
その他必要な事項			
※ 受付欄		※ 経過欄	

- 備考
- 1 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 - 2 工事の場所、工事の内容及び火気使用器具等の欄並びに火災予防上の措置の欄は、各製造所等ごとに整理して記入すること。
 - 3 ※印の欄は、記入しないこと。

様式第8号（第4条関係）

作業明細書

作業等の内容		老朽化した防火戸のレールの取りかえ
火気 取扱 状況	火気の種類	電気ドリル グラインダー
	火気取扱場所	別図配置図参照
	火気取扱時間	9時から15時まで
作業工程		別添作業工程表のとおり
危険物取扱状況		通常の貯蔵を行う。
安全対策		グラインダー使用の際は、周囲の可燃物を除去し、周囲に防災シートで囲いを設ける。
消火及び警報設備		A B C 粉末消火器 10型 3個
危険物保安監督者又は危険物取扱者		〇〇 〇〇
施工業者名及び作業等責任者名		〇〇鉄鋼株式会社 現場責任者 〇〇 〇〇

危険物製造所等における火気使用工事届出の記載要領

- ① 「届出者」は製造所等において工事を行おうとする者の住所、氏名を記載すること。法人の場合は主たる事務所の所在地、名称、代表者職・氏名を記載すること。
- ② 「設置者」は当該製造所等の設置者の住所、氏名を記載すること。
- ③ 「設置場所」は当該製造所を設置している場所（所在地）を記載すること。
- ④ 「製造所等の別・区分」は製造所・貯蔵所・取扱所のいずれかを記載するとともに、貯蔵所又は取扱所にあつては政令第2条又は第3条に示す区分を記載すること。
- ⑤ 「着工予定期日」、「完成予定期日」は、工事工程に基づいた日付について記載すること。
- ⑥ 「その他必要な事項」の欄は、当該工事を請負った施工業者及び工事責任者の職氏名等を記載すること。
- ⑦ 「工事の場所、工事の内容及び火気使用器具等」は火気使用工事を行う場所、工事の内容及び火気使用器具の種類等を記載すること。
- ⑧ 「火災予防上の措置」は、防火塀の状況や消火・警報設備、火気使用時の散水等について記載すること。

作業明細書の記載要領

- ① 「作業等の内容」の欄は、軽微な変更に伴う作業等の内容を記載すること。
- ② 「火気取扱状況」の欄は、軽微な変更の作業等に伴う火気の種類、取扱場所、取扱時間を記載すること。
- ③ 「作業工程」の欄は、軽微な変更に伴う作業の工程を記載すること。
- ④ 「危険物取扱状況」の欄は、作業期間における危険物の取扱内容を具体的に記載すること。
- ⑤ 「安全対策」の欄は、軽微な変更に伴う作業に対する安全対策を記載すること。
- ⑥ 「消火及び警報設備」の欄は、作業の状況に応じた消火設備及び警報設備を記載すること。
- ⑦ 「危険物保安監督者及び危険物取扱者」の欄は、当該施設において選任された危険物保安監督者の職氏名を、危険物保安監督者の選任を必要としない施設にあつては危険物取扱者の職氏名を記載すること。
- ⑧ 「施工業者名及び作業等責任者名」の欄は、当該軽微な変更の作業等を請負った施工業者名及び作業等の責任者名の職氏名を記載すること。

添付図書

- ① 付近見取図、敷地配置図、工事場所詳細図
- ② 作業明細書（様式第8号）
- ③ 工事に対する安全対策書、安全対策図
- ④ 工事工程表
- ⑤ 緊急時連絡フロー